

# Governor's Monthly Letter



加賀市 竹割り祭り



## 「平和と戦争予防／紛争解決」月間に思う

ロータリーの創設者であるポール・ハリスは、2度の世界大戦の中を生き、世界平和の難しさを痛感し、強く平和を希求したロータリアンであったと記録されています。

ロータリーが国際的な平和支援活動を行った最初の記録は、1914年に結成された英国・アイルランドRC連合会が、同年に開始した戦争難民救済活動でした。戦禍の直接及ばない英国で、ロータリーがヨーロッパからやってきた難民の救済に立ち上がったのです。後には、第1次世界大戦に出兵したロータリアンの子弟を、英国のロータリアン家族がホストをしたり、米・英・アイルランド・カナダのクラブが、ヨーロッパ各地の戦争難民への物資供給や、傷病兵に対するボランティア活動を行っています。このようなロータリーの活動のなかで、1917年、米国が第1次世界大戦に参戦したとき、ルーズベルト大統領は時のアーチ・クランフ国際RC連合会長（ロータリー財団の父と呼ばれる）に対して、「利害が相反する国家間の同盟や友好関係が信じるに値しないのに対して、ロータリーを組織する人々の交流は確実に相互理解を深める」というメッセージを寄せたとされています。

第2次世界大戦がようやく終わりを告げて数年後、1947年のポール・ハリスの死去に対して世界中のRCから、米貨130万ドル以上という多額の弔慰金が寄せられ、それが全額、故人の遺志によってロータリー財団に寄付されました。父の事業の失敗により3歳から成人するまで祖母の手で教育されたポール・ハリスは、28歳の時にシカゴで弁護士事務所を開業するまで、世界中を旅し、数多くの職業を経験し、大きな優しさと忍耐を会得されたようです。そんな彼の平和を愛する人柄が国際奉仕への大きな流れを作り、様々な国際奉仕プログラムを持ったロータリー財団の新しい時代、「ポール・ハリス・フェロー」へと繋がっていったのです。

今、世界のあらゆるところで紛争が絶えません。元を正せば宗教の違いによるところもあると思われませんが、ポール・ハリスは、あの世から現世を如何に見ておられるのでしょうか。ロータリーが永遠に求めて止まない世界平和は如何にしたら実現するのでしょうか。いま国際ロータリーでは、世界の平和を担う人材を育てるための平和フェローシップへの支援として、寄付が強く進められています。我々日本人は、第2次世界大戦後、平和の中にドブブリとつかり、平和をこの上なく享受して参りました。紛争で苦しめられる弱い子どもやご婦人達への愛の手を、我々は如何にして差し伸べることができるのか、考える月間にしたいと思います。

ガバナー 下口 幸雄

2018.2 vol.8

Rotary International District 2610  
地区メッセージ「クラブのカラーを出そう」



ロータリー：  
変化をもたらす

# 第1回RLIロータリー・リーダーシップ研究会の開催報告

RLIロータリー・リーダーシップ研究会委員会 委員長 岡部 一輝(南砺RC)

12月2日(土)早朝9時30分より午後5時まで、石川県地場産業振興センターにおいて第1回RLIロータリー・リーダーシップ研究会を開催いたしました。参加者総勢66名。RLI日本支部カリキュラムに則り、「パートI」コースの6セッションを夫々50分間ずつ6グループに分かれ、ディスカッション形式で行いました。

6つのセッションとは、

- 1.リーダーシップの本質をつかむ
- 2.私のロータリーの世界
- 3.倫理と職業奉仕
- 4.財団I私たちの財団
- 5.会員を引き込む
- 6.奉仕プロジェクトを創造する

と言った内容です。1つのグループは8～9名で構成し、各セッションのテーマをもとにディスカッションリーダーがグループ全員から意見を引出し、交換し、自然と知識を深めて行く新しい研修方式です。

第2610地区ではRLI研究会の研修は柳生年度に始まり、今日まで3回行ってきました。今回は過去3回のうち2回研修に参加戴いた方々17名に、下口ガバナーよりディスカッションリーダーとして委嘱して戴き、その内10名に今回の研修でディスカッションリーダーとなり、各セッションを分担し進めて戴きました。講師には初回から継続してRLI日本支部ファシリテーター委員会から中村靖治委員長(吉川RC)にお願いをしてご指導戴きました。

10名の新任ディスカッションリーダーは初回とはいえ、実に質も高く優秀との高い評価を中村講師より戴きました。この研修は第2610地区内ばかりでなく全国で開催される研修会と共通性を持たせるためRLI日本支部の運営形式をもとに行いました。従って引き続き開催するパートII、パートIII、卒業コースの研修には地区外からの参加希望者も受入可能といたします。また、パートIを終えられた皆さんには修了証書を発行いたしました。パートI～パートIIIまで研修を終えるとRLI日本支部より修了証明としてバッヂが送られます。

今回のRLI研究会では、参加者の皆様からアンケートを記入して戴きました。その一部を紹介します。

- ・グループディスカッションでは白熱した意見が多く、とても刺激を受けた。自分たちの悩み事を共有でき、検討もできた。
- ・財団に対する知識が殆んどなかったので大変興味がわいた。
- ・各クラブの実情が判り大変参考になった。

などの意見を戴きました。

また、会場設営についても指摘を戴きました。それらはパートII以降の運営に十分反映させたいと考えています。

「ロータリーの友」11月号にも掲載されていましたが、全国のクラブが抱えている共通の問題で上位を占めるのは、会員の教育不足が問題との認識でした。

私たちの2610地区内にRLI研究会のリーダーを多数育成し、2610地区内64クラブ全てがRLIの研修方式を活かし、ロータリーを楽しく学びクラブのカラーを保ちつつ更に発展することを願い、年度内にパートII、パートIII、卒業コースと開催に務めます。

今後もご参加を宜しく願います。





# 魚津工業高等学校インターアクトクラブ設立50周年記念式典

## 魚津ロータリークラブ会長 愛宕 彰

去る、2017年10月21日富山県立魚津工業高校のインターアクトクラブの設立50周年式典が、魚津市の同校にて学園祭最終日に合わせて開かれ、450名余りの生徒・教職員・魚津RCメンバーが出席し、盛大に執り行われました。

魚津ロータリークラブがスポンサーとなり、地元魚津工業高校にインターアクトクラブが設立されたのが、1967年6月30日。以来、50年間にわたりさまざまな奉仕活動や海外研修などを続けてきました。年末の歳末助け合い募金は、今年31年目を迎えるこの様な地域貢献はかなり認知されています。

記念式典では、愛宕彰 魚津ロータリークラブ会長よりロータリークラブやインターアクトクラブについての説明があり、次に村椿魚津市長より祝辞、西脇校長より挨拶がありました。その後、インターアクトメンバーによる活動報告が行われました。そして、RC会長より山本航太郎インターアクト部長(兼生徒会長)に感謝状と御祝い金が贈呈され、山本部長が「ボランティアを通じ成長できた。さらなる発展のため決意を新たにしたい」と謝辞述べました。式典を通しインターアクトクラブが全校生徒と先生方により深く認知されたと思います。今後の一層の活躍が期待されることです。



北日本新聞社提供

## R財団留学報告(4)

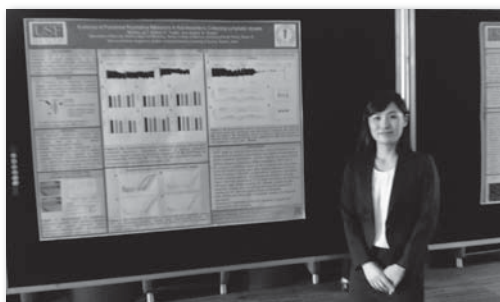
### 条美智子先生(グローバル補助金奨学生)

富山大学 和漢医薬学総合研究所 漢方診断学に所属  
2017年春からアメリカの南フロリダ大学モルザニ医科大学にリンパ浮腫への漢方方剤の治療の有効性を研究のためロータリー財団グローバル補助金奨学生として留学されました。

いかがお過ごしですか。北陸はとても寒く雪が積もったと聞きました。フロリダは朝晩は冷え込むこともありますが日中は25度前後の日が多く日差しが強いので、12月下旬に差し掛かっているとは思えないほどです。

11月上旬にFaculty内で行われたセミナーで現在行っている研究のポスター発表をしました。英語での発表は経験はありますが今回はとても緊張し終わったときにはかなりホッとしました。また、American Physiological Society が主催するPhysiology Understanding (PhUn)Weekという催しがあり、Dr.Breslinのお手伝いで地元の中学校と高校に行きました。研究者と地元の学校のつながりを構築すること、Physiology(生理学)に興味を持ってもらい将来の研究者を育てようという全国的(アメリカ)な教育プログラムです。私たちは肺機能を理解してもらうため肺活量を測定する手作りの実験用具を用意しました。肺活量の測定はゲームのような感覚で楽しんでもらえ、授業の最後のまとめでは肺機能以外にも研究者についての質問もあり大いに盛り上がりました。若い世代に研究・研究者を知ってもらう良い機会になったと思います。

<http://www.the-aps.org/mm/Education/K12/EducationProjects/PhUn-Week>



Department of Molecular Pharmacology & Physiology  
Scientific Retreat 2017



Physiology Understanding (PhUn)Week

# 女性会長に聞く



## 上市ロータリークラブ 会長 滝川 典子

### 「会長として半年が過ぎて思うこと」

2017～2018年度も折り返し点までできました。上市ロータリークラブは、只今女性会員は3人、私自身会員となって10年目で会長になりました。

親しい友人とでさえ毎週定期的に顔を合わせる人など恐らくいない中で、ロータリークラブには出会いの機会を毎週提供してもらってます。

女性会長と言っても、その年度が特別に変わるはずありません。ただ、会長である私自身が徐々に成長していると言える実感があるのは確実です。

私が今現在もロータリークラブ会員であるのは、自身の成長とともに充実感を味わえる場であるといえるからでしょう。そのため、個人の仕事上でも楽しくできるのかもしれませんが。

「ロータリークラブとは何ですか?」と質問されると答えは難しくなりますが、「ロータリークラブで何をしているの?」と聞かれると、「奉仕を通じて人生に変化をもたらす事ができると思います。」と答えたいと思います。



## 白山ロータリークラブ 会長 田中 和子

### 「会長として半年が過ぎて思うこと」

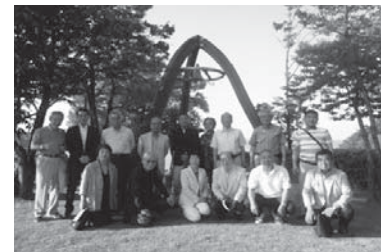
白山ロータリークラブは、現在の会員数は男性33名女性5名計38名です。私は、入会して17年が過ぎました。女性会員第1号です。そのため女性会長も私がやらなければ後に続かないだろうと思い決断をしました。

会長として半年が過ぎて思うことは、クラブの基本である「例会を楽しもう」を1年間の目標として活動を進めています。4大委員長そして会員の皆様に支えて頂き感謝の想いで半年を迎える事が出来ました。本当にあり

がとうございました。

下期の取り組みとして、4月28日(土)2015年ノーベル生理学・医学賞受賞者 大村智先生をお招きし、野々市市フォルテを会場にして地域の中学生、高校生、大学生、一般、ロータリアンを対象に講演会を開催します。主催は初めての試みであり、白山・野々市・白山石川RCの3RCで実行委員会を立ち上げ取り組んでおります。ロータリーの大きな奉仕事業の中で、ポリオプラスの活動がありますが、大村先生は独創的な研究を行い多くの人の命を救った功績があり、共通する理念、他人の為に役に立てる生き方などを講演会を通して感じて頂ければと思っております。

会長の経験があればこそと言えるあと半年にしていきたいと思えます。



## 金沢百万石ロータリークラブ 会長 上杉 輝子

### 「出逢いに歓びと感謝!!」

金沢百万石ロータリークラブの記念(20周年)の期に会長を拝命させて頂き重責を感じながら半年を過ぎようとしています。

なぜ私の様な者が大切な20周年の期の会長に?この前期か後期が良かったのではと最近まで思っていました。

自信の無さと自社の忙しさの為、半信半疑で会長の座に付いていました。

しかし、半年の間に指導者セミナーを受け地区大会にも参加させて頂き普段では出会えない方々との出会い等で貴重な経験をさせて頂く中で、少し自分の考え方や有り方が間違っていたのでは…と思い始めています。

本当の奉仕、又人の為になる事は私の様に義務的であったり、惰性でやるのでは人の為になっていない事に気が付きました。

我クラブは全会員47名中17名(1/3)が女性です。男女の比率も抜群のバランスで女性がのびのび楽しく活動出来るのは男性会員の心の大きさや優しさの上に支えられ恵まれた中で成り立っていると言っても過言では有りません。我クラブは全員一致団結し仲良く例会を行っています。

今は周年に向け、周年記念実行委員長を中心にクラブ一丸となって準備を進めています。

心から感謝をしながら成功に向け、日々楽しみながらこの席を一生懸命に務めたいと思えます。







## 加賀白山ロータリークラブ 会長 宮本 啓子

### 「女性の会長職だからこそ、大切にやり遂げたい！」

加賀白山ロータリークラブの会長に就任いたしました。早や6ヶ月目を迎えました。国際ロータリークラブ自体が男性で組織されてきたものでありますので、女性が会長になるということは、貴重なことなのだということを最近知り、その女性の立場からも会長職を無事にやり通すことが大切なのであると、さらに緊張が増えています。特に日本の地域社会の中では、どうしても男性が優先されることが多く、女性の管理職、女性議員の数などが欧米などに比べて極端に少なく、旗印に男女共同参画社会などが叫ばれてきましたが、まだまだ差別的であるのが現実です。そんな中、先駆けて今年度のRI会長の方針の中にもあるように、門戸を広げて女性会員を増やす必要性が大きく謳われており、2610地区でも2017-2018年度は女性の会長が、多く輩出されております。このことは女性が期待されていると考えられ、喜ばしいことであると思います。そして、この機会を大切にしなければならぬと考えています。



## 小松ロータリークラブ 会長 八十山 和代

### 「女性会長に聞く」

1955年小松ロータリークラブが創立。1989年全世界ではロータリークラブへ女性の入会が認められました。翌年の1990年2610地区初めての女性会員が誕生した小松ロータリークラブは、現在女性会員8名在籍しています。

私は、当クラブ2人目の女性会長と言う事もあり、比較的 naturally に受け入れて頂いたように思います。そもそも女性会員の存在はクラブ内の融和にも役立ち、地区記念行事や姉妹クラブとの行事の上でも華やかさと融和、きめ細やかな心使いをはかる大きな役目となっています。私の主人は元ロータリアンで会長経験者と言う事もあり、就任直後大きな助言を下されました。「和代、超越しなさい。」と穏やかな笑顔。依頼、この言葉に幾度と救われています。現在4人の新会員を迎え、58名の会員を家族と思い、動いています。

後半の半年で何人の家族を迎える事が出来るか努力を惜みず、動いていきたいと思っています。



## 志賀ロータリークラブ 会長 岡崎 昌子

### 「半年が過ぎて思うこと」

入会して7年目で会長になりました。入会時は女性会員2名でしたが昨年からは私一人となり、男性会員に支えられながら会長として半年が過ぎました。私は毎週の例会で「今日の一句」を詠んでいます。今年の新年参拝例会では「神殿の 誓い新たに 折り返し」という一句を詠みました。出席率が向上し、皆が楽しめる例会にしたい、

会員増強にも力を入れたい、親睦を深めるために夜間例会を増やしたいなど色々と考えていましたが、行事を熟し毎週の例会を無事に終えることだけで精一杯でした。会員の皆さまにはもどかし心許ない会長だと思います。今年度の会長テーマは「人生に感動を、ロータリーに感謝を」としました。会員の皆さまに感謝感謝の半年でした。残りの半年でクラブのカラーを出せるよう頑張ります。



## 内浦ロータリークラブ 会長 室谷 信子

### 「会長として半年が過ぎて思うこと」

私が在籍させて頂いております内浦クラブは、会員15名(内女性2名)の少人数クラブです。私が入会の動機は、知人の方のお誘いでした。父・夫が会員だった事や、仕事以外の交流も必要だと考え入会を決めました。皆さん暖かく迎えてくださり、徐々に緊張もほぐれました。知り合いも増え、他業種の方のお話や、地域の情報を聞かせて頂き、楽しく活動に参加して参りました。そんな中、少人数クラブの宿命でしょうか、会長の大役が、入会まもない未熟な私

に回ってきました。驚きと戸惑いでどう対処しようか頭がいっぱいになりました。最大の難関は毎週の例会での「会長報告」です。新聞に載っている政治や経済の話ばかりではないだろうと考え、女性会長経験者の方にヒントを頂き、「花」のお話をする事にしました。花の名前だけでなく、花言葉の説明をし、写真も見て頂きました。花のお話が身近ではない男性会員の皆さんにも喜んで聞いていただいております。女性会員が増えることで一番良いことは、ロータリークラブが明るくなることです。例会に女性会員がいることで華やかでやさしい雰囲気になります。外部卓話の講師が女性だった場合でも、やはりいつもとは違った感じを皆さん経験されているのではないのでしょうか。私の会長の任期もあと半年です。3月にはIMの開催。4月には「みどりの少年団」の子ども達とのやまめの放流。それから会員増強も大切な仕事です。あと半年、皆様のお力をお借りして、なんとか無事会長の重責を全うしたいと願っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



# クラブロータリー情報委員長会議

地区ロータリー情報委員長 山本 護(小矢部RC) 11月14日(火)クロスランドおやべ 参加者:33名

「クラブのカラーを出そう」のテーマで、石川県・富山県の真ん中に位置している小矢部市で開催しました。

第一部、開会挨拶を下口ガバナーよりいただき、小矢部ロータリークラブ 柏山会長にも歓迎の言葉をいただきました。

柳生好春カウンセラーの基調講演では、ロータリーに対する「情熱」の大切さを熱く熱く語っていただきました。

またグループディスカッションでは、テーマに沿って、クラブ間の個性ある良いところ、悩みなどを話し合う情報交換の時間としました。クラブ会員数によってグループを5つに分け、地区役員の方々にも入っていただきました。和やかな中にも時には熱弁をふるう方もあり、またグループ別の発表者を2人の女性会員にお願いしたこともあり、大変微笑ましいディスカッションになりました。

第二部では、小矢部ロータリークラブ主催の「子ども夢マジック&トーク」をご覧いただきました。お楽しみいただけましたでしょうか? ご参加の皆様にご感謝申し上げます、ご報告といたします。



## 文庫通信 (364号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 講演より

- |   |           |      |     |                   |
|---|-----------|------|-----|-------------------|
| ◎「国際ロータリー会長 田中作次さんに聞こう!ロータリーとは、<br>奉仕とは、人生とは(講演及び会員との質疑応答)」 | 田中作次      | 2017 | 11p | (D.2570地区大会報告書)   |
| ◎「地球温暖化防止の切り札は?」  | 牛山 泉      | 2017 | 17p | (D.2550地区大会の記念誌)  |
| ◎「世界を照らすLED」  | 天野 浩      | 2017 | 9p  | (第45回ロータリー研究会報告書) |
| ◎「四国で一羽の蝶々がはばたくと、世界でハリケーンが生じる~情熱と意志を持って」                    | 北川正恭      | 2017 | 10p | (D.2670地区大会記録)    |
| ◎「安全保障と危機管理」  | 越野修三      | 2017 | 10p | (D.2830RYLA報告書)   |
| ◎「日露首脳会談と政局の行方」   | 岸井成格      | 2017 | 19p | (D.2660地区大会報告書)   |
| ◎「母子の健康」  | 対馬ルリ子     | 2017 | 6p  | (D.2830地区大会記録誌)   |
| ◎「福井県の恐竜時代」   | 東 洋一      | 2017 | 4p  | (D.2650地区大会記念誌)   |
| ◎「山形大学のナスカの地上絵研究」   | 山形大学研究チーム | 2014 | 5p  | (D.2800地区大会講演集)   |

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

## 第3代よねやま親善大使を募集します!

「よねやま親善大使」は、日本全国のロータリー地区大会・セミナー・例会などで、米山学友の代表としてスピーチすることにより、当事業への理解を広める活動をしています。

これまでに、初代2人、第2代3人の計5人が選任され、このたび、「第3代」よねやま親善大使を大募集します。対象となるのは、日本国内在住の米山学友(2018年6月終了者含む)で、任期は2018年7月からの2年間。応募締切は、2月19日(当会必着)です。詳しくは、当会ホームページの「News & Topics」欄からご覧ください。

皆さまの地区・クラブでお世話いただいた学友で適任の方がいれば、ぜひご推薦ください!(学友ご本人からの応募が必要です)

## 寄付金速報 ー今年もよろしくお願いいたしますー

12月までの寄付金は前年同期と比べて5.7%増(普通寄付金:0.9%増、特別寄付金:7.6%増)約4,900万円の増加となりました。

7月からの累計寄付額が約9億円と、引き続き好調を維持しています。「2017年度 下期普通寄付金のお願い」を当会から、また、ガバナー事務所経由で全クラブへ配信しました。

普通寄付金は当会事業の重要な安定財源であり、国内全クラブから普通寄付の確約をもらうことを条件に、財団法人設立の許可を得た経緯があります。

当事業は全地区が参加する「多地区合同活動」であることをご理解いただき、今年も引き続きよろしくお願いいたします。

## コーディネーターNEWS 2018年2月号より抜粋

### ■柔軟性は会員増強の救世主になりうるか?

ご存知COL16においてクラブ運営に関する諸規定が従来のそれらと劇的に変革を遂げた事は記憶に新しい。それもこれも世界的に見て停頓気味の会員増強を強力に押し進めるため、又、ロータリー活性化の基盤である魅力的・効果的クラブ作りのために柔軟性導入はRIがまとめた最善の手段であろう。

#### ①:柔軟性導入後の影響

昨秋本邦全クラブに実施したアンケートの結果、柔軟性導入したクラブは全体の23%、導入予定18%、従来の運営踏襲が半数を越え53%、導入しないが6%という数字が出た。しかし、某クラブのように例会回数を月2回に減らしてみたが、ヤッパリ毎週例会が良いということで早くも元に戻したケースもあると聞く。一方、世界ではRIが2016/7/1、即ちクラブに柔軟性導入推奨開始時点の会員数は1年経過の昨年同時期と比較したら約5千人減の120万人強であった。これから推察すれば柔軟性導入は現時点で世界も日本も会員増加に貢献しているとは言えない。

#### ②:過去の増強について

日本での新会員は一般的に以下の手続き「探し出す、紹介する、入会を勧める、入会させる、導き・情報を伝達する、参加させる、研修する」を経て入会し、理念を伴った優秀なロータリアンに成長してきた。増強とは文字通り「会員を増やし、クラブを強くする」事だ。初めから柔軟性と言う概念はクラブにも新入会員にもなかったのは事実であろう。

#### ③:今後の増強について

増強は組織維持のため永遠の課題である。基本的にロータリーは他の奉仕団体と違うことを強調し、合わせて日本独自の慣習・考え方に則り進めるのがベスト。しかし、いつまでも過去の理論に固執し、世界の流れ、時代の流れ、社会環境の変化への対応が遅れないようにすべきだ。RIは柔軟性と言う画期的な概念を提案し、導入を推奨し、変革を促しているように我々もこれを日本流に改変し、応用し、増強に活用する時期が来たようだ。とは言っても増強への王道はクラブ会長と会員が一丸となって汗を流す事に尽きると思う。

第3ゾーンロータリーコーディネーター補佐 伊藤 文利(D2690,倉吉RC)



R財団・米山記念奨学会 寄付者

ベネファクター

北川雅一朗 12月25日 金 沢

メジャードナー

森 康 12月6日 河 北 南  
 瀬戸 和夫 12月25日 金 沢  
 北川雅一朗 12月25日 金 沢  
 中村 哲郎 12月25日 金 沢  
 柳生 好春 12月4日 野 々 市  
 奥山 悦朗 12月19日 小松シテイ

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

横田 格 12月15日 富 山 中 1回  
 松本三千夫 12月27日 富山大手町 1回  
 川尻 達也 12月11日 射 水 2回  
 赤江寿美雄 12月28日 新 湊 4,5,6,7,8回  
 新原 俊夫 12月28日 高 岡 北 1回  
 幸塚 栄三 12月28日 高 岡 北 2回  
 野尻 信晴 12月28日 高 岡 北 2回  
 宮田 義弘 12月28日 高 岡 北 3回  
 石森 良洋 12月15日 金沢香林坊 3回  
 梅村 光男 12月15日 金沢香林坊 8回  
 四十万谷正久 12月15日 金沢香林坊 1回  
 柴田 史郎 12月15日 金沢香林坊 1回  
 俵 秀昭 12月15日 金沢香林坊 1回  
 塚本 寛 12月15日 金沢香林坊 2回  
 中川可能作 12月15日 金沢香林坊 2回  
 橋浦 宗一 12月15日 金沢香林坊 1回  
 諸江 隆 12月15日 金沢香林坊 1回  
 山田 哲郎 12月15日 金沢香林坊 4回  
 大杉 忠夫 12月19日 小松シテイ 3回  
 角谷 治男 12月19日 小松シテイ 4回  
 高岡 哲夫 12月19日 小松シテイ 2回  
 鈴木 裕文 12月19日 小松シテイ 1回  
 小田 孝信 12月13日 七 尾 3回  
 高澤 良英 12月13日 七 尾 3回  
 宮川 晴行 12月13日 七 尾 2回  
 所司 久雄 12月25日 七尾みなと 1回

ポール・ハリス・フェロー

愛宕 彰 12月26日 魚 津  
 永守 徹 12月27日 富山大手町  
 伊藤 嘉 12月15日 金沢香林坊  
 稲置 慎也 12月15日 金沢香林坊  
 大谷 憲 12月15日 金沢香林坊  
 大樋長左衛門 12月15日 金沢香林坊  
 加藤 正直 12月15日 金沢香林坊  
 北村 彰英 12月15日 金沢香林坊  
 木村 聖司 12月15日 金沢香林坊  
 木村 宗久 12月15日 金沢香林坊  
 小杉 茂雄 12月15日 金沢香林坊

新木 知彦 12月15日 金沢香林坊  
 戸上 浩一 12月15日 金沢香林坊  
 中川 茂 12月15日 金沢香林坊  
 中川 伸明 12月15日 金沢香林坊  
 中山 雅人 12月15日 金沢香林坊  
 成瀬亮太郎 12月15日 金沢香林坊  
 西川 雄蔵 12月15日 金沢香林坊  
 野田 政仁 12月15日 金沢香林坊  
 野村 幸宏 12月15日 金沢香林坊  
 東 直樹 12月15日 金沢香林坊  
 平 一彦 12月15日 金沢香林坊  
 福岡 貴之 12月15日 金沢香林坊  
 福田長太郎 12月15日 金沢香林坊  
 古田 哲久 12月15日 金沢香林坊  
 前野 恒久 12月15日 金沢香林坊  
 増村 崇 12月15日 金沢香林坊  
 水内 健之 12月15日 金沢香林坊  
 三平 伸一 12月15日 金沢香林坊  
 宮越 篤信 12月15日 金沢香林坊  
 村尾 実 12月15日 金沢香林坊  
 村野 元孝 12月15日 金沢香林坊  
 村本 暢之 12月15日 金沢香林坊  
 柚木 十一 12月15日 金沢香林坊  
 廣田 信也 12月19日 小松シテイ  
 吉田 弘文 12月19日 小松シテイ  
 津田 晃 12月13日 七 尾  
 森 仁志 12月25日 七尾みなと  
 多田 計介 12月25日 七尾みなと

米山功労者 メジャードナー

赤江寿美雄 12月28日 新 湊 40回

米山功労者 マルチプル

宮田 義弘 12月28日 高 岡 北 4回  
 土山 俊明 12月14日 加賀白山 6回  
 勝木 省司 12月25日 七尾みなと 4回

米山功労者

吉田 弘文 12月5日 小松シテイ 1回  
 鈴木 裕文 12月19日 小松シテイ 1回

米山特別寄付

朝日建設株式会社  
 林 和夫 12月13日 富山みらい

会員移動(入会・退会)

◆ 入 会 ◆

左川 敏明 12月6日 宇 奈 月  
 平木 和行 12月6日 宇 奈 月  
 押川 実恵 12月26日 富山みらい  
 五十田利昭 12月7日 富 山 西  
 國分 璐実 12月6日 射 水  
 藤原 健治 12月15日 新 湊  
 東 正人 12月4日 金沢香林坊  
 仲島 康雲 12月1日 金沢百万石  
 本村 幸宏 12月1日 野 々 市  
 小西出邦代 12月12日 加賀白山  
 片岡 健太 12月14日 小 松  
 村中 將起 12月14日 小 松

◆ 退 会 ◆

斉藤 辰夫 12月1日 (転勤のため) 宇 奈 月  
 東沢 宏樹 12月5日 (退職のため) 宇 奈 月  
 中村 智雄 12月31日 (家庭の事情により) 上 市  
 鈴木 伸子 12月31日 (自己都合により) 上 市  
 佐伯 久雄 12月17日 (欠席のため) 立 山  
 布目 徑雄 12月31日 (勤務先内での交代) 富山シテイ  
 田島 洪重 12月31日 富 山 南  
 河合 裕子 12月31日 (都合により) 富 山 中  
 沖西 千鶴 12月16日 新湊中央  
 金森 清伸 12月22日 (健康上の理由) 高岡万葉  
 中川 善雄 12月22日 (一身上の都合) 高岡万葉  
 吉田 伸一 12月22日 (健康上の理由) 高岡万葉  
 藤田 誠 12月31日 (一身上の都合) 高 岡 北  
 前波 強 12月29日 (転勤のため) 高 岡 西  
 飯沼 潔人 12月31日 (人事異動のため) 金 沢 東  
 土井 正人 12月30日 (一身上の都合) 金 沢 南  
 森 眞一郎 12月25日 (業務多忙のため) 金沢百万石  
 中西とも子 12月11日 (一身上の都合) 加賀白山  
 宮腰 哲也 12月13日 (転任のため) 小 松  
 加登 康洋 12月31日 小 松  
 西 豊 12月31日 (一身上の都合) 輪 島

ご冥福をお祈り致します



若井 貞克(魚津)  
 12月7日(享年66歳)  
 寿し割烹 万両 代表  
 ロータリー歴17年  
 第59代(2013-14年度)会長



# 例会出席報告 (12月分)

2017年12月末日現在

分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率 (%)	通算 順位	会員数 (人)			分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率 (%)	通算 順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減							期初	月末	増減
富山第1分区	朝 日	77.78	40	72.37	52	23	24	1	石川第1分区A	河 北	85.00	23	82.15	30	27	25	-2
	黒 部	75.00	46	59.17	63	16	12	-4		河 北 南	68.06	58	72.30	53	24	25	1
	黒部中央	81.81	33	84.34	26	21	22	1		金 沢	90.63	15	90.30	13	114	121	7
	入 善	71.43	52	75.60	49	7	7	0		金 沢 東	84.01	28	84.83	25	101	102	1
	宇奈月	78.40	39	67.56	60	19	20	1		金沢香林坊	73.81	48	79.09	40	111	117	6
	魚 津	83.76	29	81.03	35	30	28	-2		金 沢 南	86.17	21	87.72	19	59	58	-1
	魚津西	71.14	53	74.64	50	27	27	0		<b>6 R C</b>	<b>81.28</b>	<b>6</b>	<b>82.73</b>	<b>5</b>	<b>436</b>	<b>448</b>	<b>12</b>
	<b>7 R C</b>	<b>77.05</b>	<b>8</b>	<b>73.53</b>	<b>9</b>	<b>143</b>	<b>140</b>	<b>-3</b>		白 山	74.09	47	71.16	56	36	36	0
富山第2分区	越中八尾	95.65	5	92.32	9	24	24	0	石川第1分区B	白山石川	84.19	27	81.08	34	34	36	2
	上 市	76.25	43	80.49	36	20	18	-2		金沢百万石	67.60	59	62.30	62	47	47	0
	立 山	69.93	56	67.51	61	18	17	-1		金 沢 北	82.60	32	77.39	43	47	49	2
	富 山	72.07	50	75.60	48	100	105	5		金沢みなと	84.79	25	82.05	31	45	49	4
	富山シティ	51.20	64	55.70	64	80	82	2		金 沢 西	90.07	16	86.65	21	50	50	0
	富 山 南	69.89	57	70.62	57	60	59	-1		野々市	92.43	11	89.68	15	41	41	0
	富山みらい	77.61	41	76.88	45	78	80	2		<b>7 R C</b>	<b>82.25</b>	<b>4</b>	<b>78.61</b>	<b>7</b>	<b>300</b>	<b>308</b>	<b>8</b>
	富 山 中	80.13	37	81.54	33	60	59	-1		加 賀	93.98	7	92.26	10	60	60	0
	富 山 西	92.30	12	94.52	5	64	65	1		加賀中央	88.17	18	92.33	8	33	33	0
	富山大手町	71.83	51	79.11	39	50	52	2		加賀白山	96.38	4	92.26	11	28	28	0
	<b>10 R C</b>	<b>75.69</b>	<b>9</b>	<b>77.43</b>	<b>8</b>	<b>554</b>	<b>561</b>	<b>7</b>		小 松	73.09	49	77.89	42	54	57	3
	富山第3分区	射 水	93.76	8	89.40	16	30	32		2	石川第2分区	小 松 東	75.43	45	77.25	44	32
東となみ		85.91	22	76.45	47	20	22	2	小松シティ	75.49		44	80.20	37	31	34	3
新 湊		80.36	36	84.00	27	43	44	1	能 美	89.82		17	91.87	12	55	55	0
新湊中央		66.66	61	76.46	46	15	14	-1	山 中	70.00		55	70.28	58	18	20	2
高 岡		100.00	1	100.00	1	72	74	2	<b>8 R C</b>	<b>82.80</b>		<b>3</b>	<b>84.29</b>	<b>3</b>	<b>311</b>	<b>321</b>	<b>10</b>
高岡万葉		97.43	3	97.29	3	76	72	-4	羽 昨	80.77		35	83.13	28	26	26	0
砺 波		91.50	13	92.65	6	51	53	2	中能登まほろば	76.47		42	82.79	29	16	17	1
<b>7 R C</b>		<b>87.95</b>	<b>1</b>	<b>88.03</b>	<b>1</b>	<b>307</b>	<b>311</b>	<b>4</b>	中 島	83.33		30	81.67	32	10	11	1
富山第4分区	氷 見	90.69	14	88.82	18	42	43	1	石川第3分区	七 尾	81.35	34	78.77	41	49	50	1
	氷見中央	65.91	62	69.52	59	13	13	0		七尾みなと	94.49	6	88.83	17	48	50	2
	南 砺	87.83	19	86.36	22	51	52	1		志 賀	70.18	54	73.72	51	16	19	3
	小 矢 部	87.41	20	87.25	20	38	38	0		富 来	66.70	60	71.24	55	16	17	1
	小矢部中	93.33	9	95.65	4	44	45	1		<b>7 R C</b>	<b>79.04</b>	<b>7</b>	<b>80.02</b>	<b>6</b>	<b>181</b>	<b>190</b>	<b>9</b>
	高 岡 北	83.09	31	85.59	24	38	38	0		穴 水	84.84	24	89.70	14	13	13	0
	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	53	51	-2		能 都	84.26	26	79.35	38	37	38	1
	<b>7 R C</b>	<b>86.89</b>	<b>2</b>	<b>87.60</b>	<b>2</b>	<b>279</b>	<b>280</b>	<b>1</b>		珠 洲	79.21	38	85.64	23	23	23	0
富山第4分区									石川第4分区	内 浦	65.08	63	71.79	54	15	15	0
										輪 島	93.33	9	92.48	7	26	29	3
										<b>5 R C</b>	<b>81.34</b>	<b>5</b>	<b>83.79</b>	<b>4</b>	<b>114</b>	<b>118</b>	<b>4</b>
										<b>64 R C 合計</b>	<b>81.59</b>		<b>81.78</b>		<b>2,625</b>	<b>2,677</b>	<b>52</b>

## 2月行事予定表 〈平和と紛争予防 / 紛争解決月間〉

3日 (土)	第3回ロータリー財団委員会 補助金管理セミナー	石川県地場産業振興センター
4日 (日)	第2回次期ガバナー補佐会議	富山県民会館
〃 (〃)	次期地区チーム研修セミナー	富山県民会館
10日 (土)	金沢香林坊RC30周年記念	金沢東急ホテル
17日 (土)	第3回地区財務・監査合同委員会	ホテル日航金沢
〃 (〃)	第3回諮問委員会	ホテル日航金沢
〃 (〃)	地区ロータリー米山記念奨学生終了者歓送会	ホテル金沢
18日 (日)	石川第3分区 IM	いこいの村 能都半島
〃 (〃)	地区国際青少年交換派遣学生オリエンテーション(第2回)	金沢
〃 (〃)	地区IA委員会・オーストラリア研修旅行第3回事前研修会	リファール
20日 (火)	金沢みなとRC25周年記念	ANAクラウンプラザホテル金沢
22日 (木)	富山第2分区 IM	富山第一ホテル
24日 (土)	富山第1分区 IM	クロスファイブ
25日 (日)	富山第3分区 IM	ホテルニューオータニ高岡



### 編集後記

一月は思いもかけない大雪に見舞われ、雪かきに大変な思いをされた方も多いと思います。さて、今月から来月にかけて各地でIMが開催される予定となっています。ガバナー補佐の皆さんとともに今年度の総仕上げつもりで頑張っております。同時に若林年度が次期地区チーム研修セミナーを皮切りにいよいよ本格始動となります。事業実施の充実感と新たなスタートの緊張感が交差するのが単年度制の醍醐味だと思います。各クラブにおかれましても、それぞれの会長様がクラブのカラーに磨きをかけられ、会長予定者の皆様へと Baton を渡される大切な時期です。今回特集いたしました女性会長様をはじめ、会長・幹事様はどうぞお体をご自愛いただき、ご活躍されますことをご祈念いたしております。

ガバナー月信担当 地区副幹事 向出 剛一 (加賀ロータリークラブ)



**国際ロータリー第2610地区**

### 2017-2018年度 ガバナー事務所

〒922-0815 石川県加賀市大聖寺菅生口17-3

加賀商工会議所 1F

TEL:0761-75-7805 FAX:0761-75-7810

E-mail:shimoguchi17-18@rotary2610.net

#### 《表紙写真解説》 竹割り祭り

竹割り祭り(たけわりまつり)とは、石川県加賀市で、毎年2月10日に行われる祭りで、主催は菅生石部神社。1987年(昭和62年)3月23日に石川県無形民俗文化財に指定されています。御願神事が正式名称です。

「竹割り祭り」は、観光用の通称。この地に大蛇が住んでいて、これを退治するために神事が生まれたといわれています。祭が近づくと大蛇になぞらえた大縄をつくり、青竹が約200本用意されます。神事は白装束の青年たちが、青竹を手に境内になだれこみ、石段や石畳にたたきつけ、青竹を割りつくします。

青竹がほとんど割られたころ、青年たちは大蛇を拝殿から引き出し、境内の内外を引きずり回した後、橋の上から大聖寺川へと投げ込んで、神事はすべて終わります。割られた青竹は、見物人が自由に持ち帰り、これで凧を作れば凧はよく上がり、箸にすれば歯の痛みも止まると伝えられています。